

# NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2009年11月10日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2009000024"/>	整理番号 <input type="text" value="11412"/>	担当者 <input type="text" value="松岡 義人"/>
表 題	<input type="text" value="RFKO用カラードノイズ信号およびその発生方法"/>		
技術分野	<input type="text" value="電気・電子"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
適用製品	<input type="text" value="粒子線加速器(シンクロトン)"/>		
目 的	<input type="text" value="シンクロトンからの取出しビーム強度を均一化する。"/>		

技術概要	<p>荷電粒子を加速するシンクロトンのビーム取出しにRFKO(高周波ノックアウト)システムが用いられる。常に一定のビームを取り出すためには、高周波はホワイトノイズであることが望ましい。しかし、ホワイトノイズの増幅には、大容量の高周波増幅器が必要となり、コストの問題が生じる。</p> <p>本発明はそれを解消するためになされたもので、ビーム取出しに必要な周波数帯は、例えば3次共鳴取出しであれば、<math>n/3</math> (<math>n=1,2,4,5,7,\dots:n/3</math>が整数は除く)の非常に狭い周波数幅が断続的に続いたスペクトルでもよいことをビームシミュレーションで証明し、その結果、必要な数のフィルター回路と加算器で断続的な周波数スペクトルを作り、増幅器に入力するシステムとした。これにより、コストを低減できるだけでなく質の高いビーム取出しができるようになる効果が得られる。</p>
------	--

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp